

地域活性化の起爆剤に

●鷹巣祇園太鼓 100人打ちと盆唄太鼓の競演



▲中心市街地の再生と活性化を願い、太鼓の音を響かせた100人打ち

北秋田鷹巣祇園太鼓100人打ちと鷹巣盆唄太鼓の競演が8月11日、旧秋中央病院跡地で開かれ、和太鼓50張を使用した迫力ある演奏で、来場者を楽しませました。

この行事は、100人の演奏で市民にその力強い存在をアピールし、中心市街地の再生と地域活性化の起爆剤になることを期待して、北秋田鷹巣祇園太鼓振興会（今立明代表）が主催したものです。

祇園太鼓の模範演技や八丈太鼓の演奏に続き行われた100人打ちでは、叩き手が見事なバチさばきを披露し、迫力ある太鼓の音を街中に響き渡らせました。また、盆唄太鼓と盆踊りも行われ踊りの輪が広がりました。

内陸線で楽しい夏休み

●夏休み・子ども車両基地まつり



▲線路点検用軌道バイクに乗って、内陸線の仕事を体験しました

秋田内陸線の夏休み・子ども車両基地まつりが、8月11日、阿仁合駅車両基地内で開かれ、子ども達が軌道バイクの運転などを体験しました。

県内を始め宮城県や首都圏からの帰省客など10家族32人が、鷹巣駅や角館駅などから内陸線に乗車して参加。

始めにラッセル車が方向転換の様子を見学。続いて急行車両の運転席に座り、ヘッドライトや室内灯を点滅させて運転手気分になりました。また、線路点検用の軌道バイクに乗ったり、重さ約30トンの車両を手で押したりしながら、内陸線の仕事に触れました。

最後に、専用貸し切り列車内で特製のカレーライスを食べ、内陸線に思う存分親しんだ一日となりました。

鮎釣りの腕を競う

●2012 よねしろカップ・よねしろレディースカップ



▲腕自慢が釣果を競った、2012よねしろカップ・よねしろレディースカップ

北東北鮎釣り名人戦「2012よねしろカップ・よねしろレディースカップ」が8月5日、米代川の西鷹巣大橋付近で開かれ、市内外から参加した鮎釣り自慢が釣果を競いました。

大会は鷹巣漁業協同組合（湊屋啓二組合長）の主催。市内をはじめ、群馬県、青森県、岩手県などから男性16人、女性1人が参加しました。

競技は午前9時から昼12時30分までの間で数と総重量、大きさを競います。

この日は真夏の太陽が照りつける厳しい暑さでしたが、参加者は、大会本部から配られるおとり鮎2匹をもとに、見極めたポイントに糸を垂らし、川の中で当たりをじっくりと待ちながら大会を楽しんでいました。

火と音で観客を魅了

●第26回森吉山麓たなばた火まつり



▲地域住民が一丸となってイベントを作り上げている森吉山麓たなばた火まつり

第26回森吉山麓たなばた火まつりが8月7日、阿仁前田河川公園で開催され大勢の見物客で賑わいました。

第一部「たなばたまつり」は、前田小学校児童のロック・ソーランを皮切りに、根森田七福神踊りなど地域住民が踊りや伝統芸能を披露。夕刻には8基の絵灯籠が行列となり、会場内をお囃子に合わせて練り歩きました。

第2部の「たなばた火まつり」では、対岸の河川敷に、森吉山をかたどった炎のラインや「がんばろう東北」などの火文字が浮かび上がり、阿仁川の川面が赤く照らし出されました。この後、火祭太鼓の迫力ある演奏で会場が盛り上がるなか、割物やスターマインが打ち上げられ、観客を魅了しました。

ダム湖でイベントを楽しむ

●2012 森吉四季美湖夏まつり



▲森吉山ダムの大きさを体感した、ダムの堤体見学

四季美湖夏まつりが7月29日、森吉山ダム湖周辺で行われ、ダムの堤体や水力発電所の見学、湖畔ウォーキング、カヌー体験などを楽しみました。

夏まつりは、森林やダム、河川、水資源等の重要性について地域住民の関心を高め、理解を深めてもらうとともに、ダム水源地域の活性化を目的に、能代河川国道事務所や森吉山ダム水源地域ビジョン実行委員会、関係機関などが共同で開催しました。

ダムの堤体見学は、普段は立ち入ることのできない管理通路に入れるとあって人気。参加者は係員の案内で、外から堤体を眺めたり、涼しい堤体内部を歩いたりしながら規模の大きさを体感していました。

普通に暮らせる社会をめざして

●第54回手をつなぐ育成会秋田県大会



▲アトラクションでボディパーカッションを披露する市障害者生活支援センターの有志

自立を支援し、地域で普通に暮らせる社会を目指そうと、第54回手をつなぐ育成会秋田県大会（白川文雄実行委員長）が8月5日、関係者約500人が参加し、市文化会館で開かれました。

この会は、知的障がいのために、自ら訴えることが困難な子どもに代わって、家族と関係者が手をつなぎ、将来にわたって子どもを守るために活動していくことを目的に結成されました。

大会では、市障害者生活支援センター相談支援専門員の中村智子さんが「地域と共に歩む社会をめざすための支援の在り方」と題して講演。また、大館、北秋田両市の手をつなぐ育成会の保護者や障がい者が取り組み状況を発表し意見交換をしました。